

2021年8月2日

2022年度大学院博士前期課程（秋季募集）の筆答試験に
代わる課題論文について

2022年度大学院博士前期課程（秋季募集）では、募集要項10ページの「10. 入学者選抜方法」に記載のとおり、第1次選考は、筆答試験に代えて課題論文により実施します。

志願者は、以下に従い課題論文を作成し、他の出願書類と共に提出してください。

課 題：別紙を参照のうえ、あなたが志望する専攻・コースの課題表の中から、課題を1つ選択すること。なお、「対象となる志願者」の欄に、研究に主として使用する言語や志望する学問分野が記載されている者は、必ずその課題を選択すること。

体 裁：論文はA4判用紙を使用し、志望専攻名・コース名・研究テーマ・選択した課題記号（国際日本コースは論考番号も記入）及び氏名を記入した表紙を付けること。

【社会人特別入試志願者】

世界言語社会専攻の「言語文化コース」と「国際社会コース」では、社会人特別入試を実施する。

対象者は、各課題で示された文字数（語(words)、枚数）の7割程度で作成すること。

ただし、英語教育学分野（課題記号 E）を志望する志願者は、I. に示された3つの課題のうちから2題を選択し、その2題について500語程度の英語で答えること。また、II. については指示どおりに作成すること。

提 出：他の出願書類と共に、出願期間内（9月1日(水)～9月9日(木)）に1部提出すること。